

「子育て・まちづくり支援プロデューサー」養成講座6周年記念シンポジウム

シニア世代男性が投げかける新たな社会モード転換

～競争原理から分かち合いへ～

2019年3月30日(土) 13:00～15:30

会場：六本木ヒルズハリウッドホール(東京都港区六本木6-4-1)

対象：行政担当者(国・都道府県・市区町村)、社会福祉・社会保障・子育て支援関係者、その他

～プログラム～

◆ 開会挨拶

住友生命保険相互会社執行役常務 栄森 剛志

◆ まちプロ活動の紹介(ビデオ)

子育て・まちづくり支援プロデューサー(まちプロ)は、どんな活動してるの？

◆ まちプロは語る

まちプロ活動から得られた生きがい・幸福は？

◆ 鼎談

「いかにして分かち合いに基づく参加型社会を実現するか」

話題提供： 神野 直彦

権丈 善一

コーディネーター： 大日向 雅美

《登壇者プロフィール》

神野 直彦(じんの なおひこ)

(日本社会事業大学学長/東京大学名誉教授)

1946年埼玉県生まれ。

東京大学経済学部卒業、同大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。大阪市立大学経済学部教授、東京大学大学院経済学研究科・経済学教授、関西学院大学人間福祉学部教授、地方財政審議会会長などを経て、2017年より現職。

著書に『「分かち合い」の経済学』『「人間国家」への改革：参加保障型の福祉社会をつくる』『経済学は悲しみを分かち合うために：私の原点』など多数。

権丈 善一(けんじょう よしかず)

(慶応義塾大学商学部教授)

1962年福岡県生まれ。

慶応義塾大学商学部卒業、同大学大学院商学研究科博士課程修了。博士(商学)。2002年より現職。社会保障審議会、社会保障国民会議、社会保障制度改革国民会議、社会保障の教育推進に関する検討会の座長などを歴任。

著書に『再分配政策の政治経済学 I～VII』『ちょっと気になる政策思想』など『ちょっと気になる』シリーズなど多数。

大日向 雅美(おおひなた まさみ)

(NPO法人あいぽーとステーション代表理事/恵泉女学園大学学長)

1950年生まれ。

お茶の水女子大学・同大学院修士課程修了。東京都立大学大学院博士課程満期退学。学術博士。2016年より現職。

男女共同参画推進連携会議議長、少子化対策・社会保障関連の審議会等の委員を務める共に、地域の子育て・家族支援のNPO活動にも取り組む。2016年男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣賞受賞。著書に『新装版 母性の研究』『増補 母性愛神話の毘』など多数。

シニア世代男性の新たな人生を切り拓くことを目指した5年間のまちプロ活動と、そこから得た“分かち合いの社会モードへの転換”。

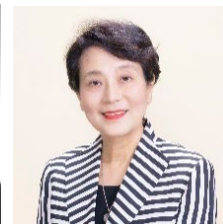
子育て支援にはとどまらない“新たな社会モードの転換”をさまざまな世代の方や地域の方と共有しませんか？



神野 直彦



権丈 善一



大日向 雅美

《NPO法人 あい・ぽーとステーション & “子育て・まちづくり支援プロデューサー”とは?》

★NPO 法人あい・ぽーとステーションとは

2004 年から東京都港区南青山で、元区立幼稚園の跡地を活用した、子育てひろば<あい・ぽーと>を主な拠点として、親子が楽しく集う**ひろば事業**のほか、全国に先駆けて**“理由を問わない一時保育”**を実施。2016年10月には**千代田区にも同様の施設が、小規模保育室やカフェも併設**して誕生。その他、千代田区内では 2 か所の家庭的保育室も運営。さらに**「子育て・家族支援者」の養成**に注力し、港区・千代田区・浦安市・高浜市・戸田市で、既に 1700 人余りの支援者が誕生。子育て家庭に向いての保育や、ひろばでのコンシェルジュ、ワンストップサービスの的に相談に応じる子育てコーディネーター、家庭的保育者等、各地域の実情に即した活動を展開。子育て家庭を地域全体で見守り支えることを目指した人材養成事業を展開している。いずれも基礎自治体・企業との緊密な協働体制の下で、相互扶助の理念を地域に展開することを目指した子育て・家族支援活動を実施している。

★「子育て・まちづくり支援プロデューサー」とは・・・

シニア**“男性”**を対象とした、全国でも画期的なプロジェクト、プロジェクト。2013年に開始され、養成講座を受講し『子育て・まちづくり支援プロデューサー』に認定されたシニア男性たちが、自治体(港区・千代田区等)とNPO 法人あい・ぽーとステーションの協働による**子育て支援を軸とした“有償”の地域活動**で活躍している。**企業人・社会人として培ってきた豊富な人生経験を活かしながら**、シニア男性が地域で活躍する姿は、新たな生きがいづくり・社会参加のプログラムとして注目されてきている。第6期まで養成が進み、現在、第7期養成講座の受講生を募集中である。

受賞 ・日本経済新聞社「につけい子育て支援大賞」(2007 年) ・内閣総理大臣表彰「子どもと家族を応援する日本」功労者(2008 年)
ホームページ <https://www.ai-port.jp/>

《シンポジウム会場・参加申込について》

会場 六本木ヒルズ ハリウッドホール (六本木ハリウッド大学院大学ハリウッドプラザ5階)



アクセス:

●地下鉄

- 東京メトロ日比谷線「六本木駅」 1C出口直結
- 都営地下鉄大江戸線「六本木駅」 3番出口徒歩3分
- 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」 5番出口徒歩6分
- 東京メトロ南北線「麻布十番駅」 4番出口徒歩8分

●バス

- 都バス 01 系統(渋谷・新橋) 六本木バス停下車1分
- 港区ちいばす(田町駅前・赤坂見附駅循環) 六本木ヒルズバス停下車0分

申込方法

以下の申込書に記載の上、FAX またはメールにてお申込下さい。

メールの場合は、申込用紙に必要事項を記入し「件名:【3/30(土)子育て・まちづくり支援プロデューサー6周年記念シンポジウム 申込】」としてお申し込み下さい。

FAX 送信先:03-3556-8475 E-mail 送信先:station@ai-port.jp

| | | | |
|-----|----------|------|-------|
| 氏名 | (ふりがな:) | 年齢 | 所属機関 |
| | 〒 | 都道 | |
| 連絡先 | 府県 | 市村 | |
| | 電話: | FAX: | Eメール: |

【個人情報について】 本申込書記載の情報は、弊法人にて責任をもって管理します。研修に関するご案内の送付などの目的にのみ使用し、ご本人の同意無しに他の目的には使用しません。

<お問い合わせ> **NPO 法人あい・ぽーとステーション**

〒106-0031 東京都港区西麻布 2-24-25-509 TEL:03-3556-8471 (担当:宮内、古閑[こが])